



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本パーカライジング株式会社  
コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 里見 多一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 田村 裕保

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-3278-4333

平成26年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	47,946	3.4	7,375	2.2	8,412	0.4	4,891	1.6
26年3月期第2四半期	46,360	4.4	7,215	8.9	8,383	13.0	4,813	21.5

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 5,768百万円 (△48.4%) 26年3月期第2四半期 11,171百万円 (210.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	78.89	—
26年3月期第2四半期	77.68	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	171,390	121,565	59.6	1,648.72
26年3月期	165,914	117,672	59.5	1,591.71

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 102,219百万円 26年3月期 98,644百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	12.50	—	15.00	27.50
27年3月期	—	15.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	2.2	15,000	△2.6	17,000	△5.8	9,500	△6.3	153.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	66,302,262 株	26年3月期	66,302,262 株
27年3月期2Q	4,302,602 株	26年3月期	4,328,606 株
27年3月期2Q	61,995,752 株	26年3月期2Q	61,960,640 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	4
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3.	四半期連結財務諸表	6
	(1) 四半期連結貸借対照表	6
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
	四半期連結損益計算書	8
	四半期連結包括利益計算書	9
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
	(継続企業の前提に関する注記)	11
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
	(セグメント情報等)	11
4.	補足情報	13
	(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	13
	(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	14
	(3) 四半期毎の業績の推移(提出会社個別)	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)における世界経済は、米国経済は民間需要の回復から改善傾向にあるものの、欧州経済は先行きの不透明感が強く低調に推移しております。アジア経済も回復基調ながら、大きな改善には至っておりません。一方、国内経済もプラス成長は継続しておりますが、政府が目指している高い成長率との乖離は広がった感もあり、依然厳しい状況で推移しております。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要な供給先であります自動車業界では、部品メーカーを含めた海外生産シフトの流れは、円安が定着しつつあっても強まっております。また、もう一つの柱である鉄鋼業界も、供給過剰による価格低下など苦慮しており、金属表面改質事業も厳しい環境が続いております。

このような状況において当社グループでは、ユーザーニーズであります高品質、低コストに繋がる高付加価値技術の提供に努めるとともに、国内需要が伸び悩むなか海外需要を着実に捉えるため、北米、アジア地域を中心に生産設備の増強を図っております。また、将来の市場優位性を確保すべく、さらなる新技術の創出を目指し、研究開発活動にも注力しております。

当グループの第2四半期の連結業績は増収増益で推移いたしました。**売上高**47,946百万円と前年同四半期に比べ1,586百万円(3.4%)の増収と堅調に推移いたしました。しかしながら、第2四半期会計期間3ヶ月の売上高は24,752百万円と前年同四半期会計期間を下回っており、現況は厳しさが増しているものと見込まれます。

事業の種類別セグメント毎の売上高は、前年同四半期に比べ薬品事業が6.8%、加工事業が6.0%の増収となる一方で、装置事業が△2.1%、その他が△33.7%の減収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が2.4%、アジアが3.7%、欧米が13.2%とそれぞれ増収で推移しております。(セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎にしております)

**営業利益**は7,375百万円と前年同四半期に比べ160百万円(2.2%)の増益となりました。原材料費、燃料費等の高騰の影響があるものの、売上総利益は18,383百万円と730百万円(4.1%)の増益で推移しております。また、**販売費及び一般管理費**は11,007百万円と570百万円(5.5%)の増加となり、この内訳は人件費が5.1%、経費が6.0%それぞれ増加であります。主な増加要因には為替変動要因も含まれますが、海外賃金や減価償却費などの増加によるものであります。

**経常利益**は8,412百万円と前年同四半期に比べ29百万円(0.4%)の増益となりました。**営業外の収支**は1,037百万円の収入となり、前年同四半期に比べ△130百万円の減少となりました。主な要因は、受取配当金などが増加した一方で、為替差益から為替差損に転じたことによるものです。この結果、当第2四半期累計期間の**総資産経常利益率(ROA)**は5.0%(年換算10.0%)と前年同四半期に比べ0.4%減少いたしました。

**四半期純利益**は4,891百万円と前年同四半期に比べ77百万円(1.6%)の増益となりました。また、復興特別法人税の廃止により、国内会社の法人税率が若干低下いたしました。

#### 【連結決算の概況】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
当第2四半期累計期間 (平成27年3月期)	47,946	7,375	8,412	4,891
前第2四半期累計期間 (平成26年3月期)	46,360	7,215	8,383	4,813
増減金額	1,586	160	29	77
増減率	3.4%	2.2%	0.4%	1.6%

#### 【為替の影響額】

当期の為替換算レートは、ASEANの一部の通貨を除き、概ね円安にシフトしております。損益計算書に与える影響額は、売上高で317百万円程度の増収、営業利益で53百万円程度の増益となっております。

## 【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益(営業利益)			
	前第2四 半期累計	当第2四 半期累計	増減額	増減率	前第2四 半期累計	当第2四 半期累計	増減額	増減率
薬品事業	20,269	21,646	1,377	6.8%	5,533	5,896	362	6.6%
装置事業	7,624	7,462	△161	△2.1%	509	321	△188	△37.0%
加工事業	16,606	17,602	996	6.0%	3,066	3,312	245	8.0%
その他	1,860	1,234	△626	△33.7%	295	96	△198	△67.4%
調整額(消去)	—	—	—	—	△2,190	△2,251	60	—
連結損益計算書計上額	46,360	47,946	1,586	3.4%	7,215	7,375	160	2.2%

## ① 薬品事業

外部顧客に対する売上高は21,646百万円と前年同四半期に比べ1,377百万円(6.8%)の増収となり、営業利益は5,896百万円と362百万円(6.6%)の増益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。原材料費の高騰が続いておりますが、高付加価値薬剤へのシフトも進展しており、自動車・鉄鋼業界などで金属表面処理剤の需要が堅調に推移するとともに、中国、韓国、インドなどが増収基調で推移しております。

## ② 装置事業

外部顧客に対する売上高は7,462百万円と前年同四半期に比べ△161百万円(△2.1%)の減収となり、営業利益は321百万円と△188百万円(△37.0%)の減益となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備及び塗装設備や粉体塗装設備などを製造・販売しております。当第2四半期では、自動車・機械業界向け前処理設備の受注はあるものの、採算性は低下し事業環境は厳しい状況で推移しております。

## ③ 加工事業

外部顧客に対する売上高は17,602百万円と前年同四半期に比べ996百万円(6.0%)の増収となり、営業利益は3,312百万円と245百万円(8.0%)の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では自動車部品の加工処理の需要回復から堅調に推移するとともに、海外でも北米、中国などで比較的好調に推移いたしましたが、海外主力のタイでは自動車生産の減産から減収減益となり、インドネシアも人件費の増加などにより収益面で低調に推移しております。

## ④ その他

外部顧客に対する売上高は1,234百万円と前年同四半期に比べ△626百万円(△33.7%)の減収となり、営業利益は96百万円と△198百万円(△67.4%)の減益となりました。当事業部門は、ビルメンテナンス事業、運送事業などを営んでおります。運送事業は堅調に推移しておりますが、ビルメンテナンス事業は減収減益で推移したほか、不動産賃貸事業などを営む連結子会社が、持分法適用会社へ移行したこともあり減収減益となりました。

## 【投資情報】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
減価償却費(有形固定資産)	1,625	1,680
設備投資額(有形固定資産)	2,925	3,780
研究開発費	1,043	1,052
有利子負債	5,370	1,050

## (2) 財政状態に関する説明

**資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 5,475 百万円増加し 171,390 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動資産では受取手形及び売掛金が 1,087 百万円、仕掛品（未成工事支出金等）などでたな卸資産が 1,126 百万円それぞれ増加いたしました。固定資産では有形固定資産が 1,659 百万円、投資有価証券が 1,198 百万円それぞれ増加する一方で、無形固定資産が 1,129 百万円減少いたしました。

**負債合計**は、前連結会計年度末と比較し 1,582 百万円増加し 49,824 百万円となりました。主な増減といたしましては、支払手形及び買掛金が 1,113 百万円、固定資産の購入に伴う設備支払手形や設備受注に関する前受金などで流動負債その他が 3,135 百万円増加する一方で長期及び短期借入金が 3,098 百万円減少いたしました。

少数株主持分を含めた**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 3,893 百万円増加し 121,565 百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が 3,263 百万円、その他有価証券評価差額金の増加と為替換算調整勘定の減少により、その他の包括利益累計額が 305 百万円、少数株主持分が 317 百万円それぞれ増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は 59.6%と前連結会計年度末と比較し 0.1%増加するとともに、1株当たり純資産は 1,648 円 72 銭と 57 円 01 銭増加いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

## (通期の見通し)

今後につきましては、国内経済は緩やかな回復基調にあるものの、その持続性は不透明であり、逆に先行きを不安視する声も多くなっております。また、米国における金融緩和縮小による影響や中国経済の減速、および新興国経済の先行きになどによっては、景気が下振れするリスクも懸念されます。また、円安の影響などによる輸入原材料や燃料費の高騰は、国内会社の収益悪化の要因ともなり、今後も不透明な事業環境が続くと見込まれます。

このような状況の中、今後とも当社グループでは、原点回帰をスローガンとして先進性と独創性に秀でた表面改質技術の開発を進めるとともに、海外への設備投資を積極的に進め、企業体質の強化と収益の向上に努めてまいります。

通期の見通しにつきましては、当第2四半期累計期間の業績は、計画の範囲内で推移しているとの判断から変更はありません。

## 【通期連結業績（平成27年3月期）の見通し】

	平成27年3月期 (予想)	前期比	進捗率 (第2四半期)
売上高	102,000 百万円	2.2%	47.0%
営業利益	15,000 百万円	△2.6%	49.2%
経常利益	17,000 百万円	△5.8%	49.5%
当期純利益	9,500 百万円	△6.3%	51.5%

[通期業績予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。]

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の繰延税金資産が344百万円、退職給付に係る負債が972百万円それぞれ増加し、利益剰余金が627百万円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,005	38,904
受取手形及び売掛金	30,167	31,255
有価証券	3,649	3,849
商品及び製品	1,908	2,093
仕掛品	4,192	5,328
原材料及び貯蔵品	4,137	3,942
その他	4,091	4,940
貸倒引当金	△137	△159
流動資産合計	86,015	90,154
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,747	13,654
土地	15,375	14,835
その他(純額)	13,649	15,941
有形固定資産合計	42,772	44,431
無形固定資産		
	2,697	1,567
投資その他の資産		
投資有価証券	23,916	25,114
その他	10,643	10,246
貸倒引当金	△131	△125
投資その他の資産合計	34,428	35,235
固定資産合計	79,899	81,235
資産合計	165,914	171,390
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,538	15,652
短期借入金	1,680	36
1年内返済予定の長期借入金	360	225
未払法人税等	2,759	2,149
賞与引当金	2,396	2,357
その他	10,676	13,811
流動負債合計	32,412	34,233
固定負債		
長期借入金	2,108	788
退職給付に係る負債	10,313	11,217
その他	3,407	3,584
固定負債合計	15,829	15,590
負債合計	48,241	49,824

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	3,913	3,913
利益剰余金	86,546	89,810
自己株式	△3,623	△3,617
株主資本合計	91,396	94,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,203	7,491
繰延ヘッジ損益	3	3
為替換算調整勘定	1,176	185
退職給付に係る調整累計額	△135	△127
その他の包括利益累計額合計	7,247	7,553
少数株主持分	19,028	19,345
純資産合計	117,672	121,565
負債純資産合計	165,914	171,390

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	46,360	47,946
売上原価	28,707	29,562
売上総利益	17,653	18,383
販売費及び一般管理費	10,437	11,007
営業利益	7,215	7,375
営業外収益		
受取利息	85	106
受取配当金	207	251
受取賃貸料	164	169
為替差益	217	-
持分法による投資利益	322	336
その他	323	349
営業外収益合計	1,322	1,213
営業外費用		
支払利息	32	7
為替差損	-	38
その他	122	129
営業外費用合計	154	175
経常利益	8,383	8,412
特別利益		
固定資産売却益	425	10
投資有価証券売却益	113	-
その他	1	-
特別利益合計	540	10
特別損失		
固定資産除却損	18	34
持分変動損失	-	90
その他	0	5
特別損失合計	18	130
税金等調整前四半期純利益	8,904	8,293
法人税等	2,811	2,605
少数株主損益調整前四半期純利益	6,092	5,687
少数株主利益	1,279	796
四半期純利益	4,813	4,891

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,092	5,687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,512	1,341
為替換算調整勘定	3,096	△1,050
退職給付に係る調整額	—	7
持分法適用会社に対する持分相当額	470	△217
その他の包括利益合計	5,079	80
四半期包括利益	11,171	5,768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,800	5,196
少数株主に係る四半期包括利益	2,371	572

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	8,904	8,293
減価償却費	1,639	1,711
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	25
賞与引当金の増減額(△は減少)	56	△27
退職給付引当金の増減額(△は減少)	119	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	943
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△164	17
受取利息及び受取配当金	△293	△353
支払利息	32	7
為替差損益(△は益)	△193	50
持分法による投資損益(△は益)	△322	△336
固定資産売却損益(△は益)	△425	△9
有形固定資産除却損	9	16
売上債権の増減額(△は増加)	472	△1,344
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,783	△1,339
前渡金の増減額(△は増加)	△31	△283
仕入債務の増減額(△は減少)	862	1,289
未払金の増減額(△は減少)	376	△188
前受金の増減額(△は減少)	1,761	1,869
未払消費税等の増減額(△は減少)	△32	300
その他	△592	△1,323
小計	10,393	9,318
利息及び配当金の受取額	510	641
利息の支払額	△34	△18
法人税等の支払額	△2,872	△3,261
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,996	6,680
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,995	△2,026
定期預金の払戻による収入	2,744	3,240
有形固定資産の取得による支出	△2,925	△3,780
有形固定資産の売却による収入	34	13
投資有価証券の取得による支出	△219	△423
投資有価証券の売却による収入	211	-
貸付けによる支出	△117	△139
貸付金の回収による収入	18	253
有価証券の償還による収入	-	1,300
その他	△233	△89
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,482	△1,652
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	6	32
短期借入金の返済による支出	-	△74
長期借入れによる収入	830	439
長期借入金の返済による支出	△1,144	△159
自己株式の取得による支出	△7	△1
配当金の支払額	△910	△946
少数株主への配当金の支払額	△103	△102
その他	△33	△96
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,361	△908
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,062	△191
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,215	3,927
現金及び現金同等物の期首残高	25,968	28,552
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△222
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,183	32,258

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	20,269	7,624	16,606	44,499	1,860	46,360	—	46,360
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	671	129	41	842	639	1,481	△1,481	—
計	20,940	7,754	16,647	45,342	2,499	47,842	△1,481	46,360
セグメント利益	5,533	509	3,066	9,110	295	9,405	△2,190	7,215

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、不動産賃貸事業、リース事業、運送事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△2,190百万円には、セグメント間取引消去116百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△2,307百万円が含まれております。なお、全社費用は主に、一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	21,646	7,462	17,602	46,712	1,234	47,946	—	47,946
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	601	119	24	745	504	1,249	△1,249	—
計	22,248	7,582	17,626	47,457	1,738	49,195	△1,249	47,946
セグメント利益	5,896	321	3,312	9,530	96	9,626	△2,251	7,375

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△2,251百万円には、セグメント間取引消去175百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△2,427百万円が含まれております。なお、全社費用は主に、一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成27年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	26年4月～26年6月	26年7月～26年9月	26年10月～26年12月	27年1月～27年3月	26年4月～27年3月
売上高	23,193	24,752			47,946
売上総利益	9,143	9,239			18,383
営業利益	3,722	3,652			7,375
経常利益	4,222	4,190			8,412
税金等調整前当期純利益	4,106	4,186			8,293
当期純利益	2,398	2,492			4,891
総資産	163,294	171,390			—
純資産	118,680	121,565			—

平成26年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	25年4月～25年6月	25年7月～25年9月	25年10月～25年12月	26年1月～26年3月	25年4月～26年3月
売上高	21,069	25,291	24,997	28,436	99,793
売上総利益	8,301	9,351	9,593	9,481	36,728
営業利益	3,177	4,037	4,250	3,927	15,393
経常利益	3,740	4,642	4,975	4,687	18,046
税金等調整前当期純利益	3,742	5,162	4,938	4,572	18,415
当期純利益	1,992	2,820	3,046	2,283	10,142
総資産	152,175	160,974	164,610	165,914	—
純資産	105,959	110,887	113,973	117,672	—

平成25年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	24年4月～24年6月	24年7月～24年9月	24年10月～24年12月	25年1月～25年3月	24年4月～25年3月
売上高	20,956	23,445	21,631	23,885	89,919
売上総利益	8,153	8,258	8,203	8,184	32,800
営業利益	3,311	3,312	3,357	3,164	13,146
経常利益	3,768	3,648	3,939	3,823	15,179
税金等調整前当期純利益	3,790	3,581	4,193	3,795	15,361
当期純利益	2,065	1,897	2,443	2,058	8,463
総資産	136,176	138,233	139,847	146,739	—
純資産	89,643	90,135	93,488	100,737	—

(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益			
		前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	増減額	増減率
薬品事業	日本	13,111	13,673	562	4.3%	3,898	4,128	229	5.9%
	アジア	6,631	7,465	834	12.6%	1,271	1,426	155	12.2%
	欧米	527	508	△18	△3.6%	187	174	△12	△6.8%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	671	601	△69	△10.3%	176	166	△9	△5.5%
	計	20,940	22,248	1,307	6.2%	5,533	5,896	362	6.6%
装置事業	日本	4,788	5,010	221	4.6%	317	182	△135	△42.6%
	アジア	2,835	2,452	△382	△13.5%	137	24	△113	△82.5%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	129	119	△10	△8.1%	54	114	60	111.2%
	計	7,754	7,582	△171	△2.2%	509	321	△188	△37.0%
加工事業	日本	10,562	10,910	347	3.3%	2,159	2,352	193	8.9%
	アジア	3,943	4,226	282	7.2%	590	554	△36	△6.2%
	欧米	2,099	2,465	365	17.4%	254	344	89	35.3%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	41	24	△17	△42.0%	61	61	△0	△0.2%
	計	16,647	17,626	978	5.9%	3,066	3,312	245	8.0%
報告セグメント計		45,342	47,457	2,114	4.7%	9,110	9,530	420	4.6%
その他	日本	1,579	1,177	△401	△25.4%	216	56	△160	△74.0%
	アジア	281	56	△224	△79.9%	77	38	△38	△49.7%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	639	504	△135	△21.2%	1	1	△0	△3.2%
	計	2,499	1,738	△761	△30.5%	295	96	△198	△67.4%
合計		47,842	49,195	1,353	2.8%	9,405	9,626	221	2.4%
調整額		△1,481	△1,249	232	15.7%	△2,190	△2,251	△60	△2.8%
連結損益計算書計上額		46,360	47,946	1,586	3.4%	7,215	7,375	160	2.2%

所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	増減額	増減率
日本	31,944	32,744	800	2.5%	6,690	6,845	155	2.3%
アジア	13,716	14,228	511	3.7%	1,951	1,941	△9	△0.5%
欧米	2,629	2,975	346	13.2%	441	518	77	17.4%
合計	48,289	49,948	1,658	3.4%	9,083	9,306	222	2.5%
調整額	△1,929	△2,001	△72	△3.7%	△1,868	△1,930	△62	△3.3%
連結損益計算書計上額	46,360	47,946	1,586	3.4%	7,215	7,375	160	2.2%

## (3) 四半期毎の業績の推移(提出会社個別)

平成27年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期 26年4月～26年6月	第2四半期 26年7月～26年9月	第3四半期 26年10月～26年12月	第4四半期 27年1月～27年3月	通算 26年4月～27年3月
売上高	9,918	10,688			20,606
売上総利益	3,911	3,856			7,767
営業利益	1,323	1,200			2,524
経常利益	2,207	1,820			4,028
税金等調整前当期純利益	2,201	1,815			4,017
当期純利益	1,541	1,270			2,812
総資産	86,557	91,158			—
純資産	62,211	63,972			—

平成26年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期 25年4月～25年6月	第2四半期 25年7月～25年9月	第3四半期 25年10月～25年12月	第4四半期 26年1月～26年3月	通算 25年4月～26年3月
売上高	9,486	10,573	10,237	10,179	40,476
売上総利益	3,792	3,849	4,197	3,889	15,728
営業利益	1,263	1,290	1,590	1,193	5,338
経常利益	1,984	1,848	1,892	2,296	8,021
税金等調整前当期純利益	1,981	1,840	1,837	2,183	7,842
当期純利益	1,298	1,205	1,203	1,656	5,363
総資産	81,947	85,402	86,049	85,242	—
純資産	57,395	59,267	60,612	61,530	—

平成25年3月期(提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期 24年4月～24年6月	第2四半期 24年7月～24年9月	第3四半期 24年10月～24年12月	第4四半期 25年1月～25年3月	通算 24年4月～25年3月
売上高	10,098	10,219	9,577	9,212	39,107
売上総利益	4,108	3,816	3,840	3,635	15,401
営業利益	1,560	1,204	1,288	1,143	5,196
経常利益	2,102	2,119	1,610	2,176	8,008
税金等調整前当期純利益	2,041	2,117	1,852	1,946	7,958
当期純利益	1,336	1,385	1,215	1,497	5,435
総資産	72,881	75,697	77,177	80,937	—
純資産	50,755	51,859	53,362	56,353	—